



平成 28 年 5 月 17 日

各 位

会 社 名 東日本旅客鉄道株式会社
代表者名 代表取締役社長 富田 哲郎
(コード番号 9020 東証第一部)
問合せ先 広報部長 薬師 晃
(TEL. 03-5334-1300)

子会社からの簡易吸収分割によるポイント事業の承継について

当社は、平成 28 年 5 月 17 日開催の取締役会において、当社の連結子会社である仙台ターミナルビル株式会社（以下、「仙台 TB」という。）から、エスパル仙台におけるポイント事業（以下、「本件ポイント事業」という。）を会社分割により当社へ承継することを決議し、本日、吸収分割契約書を締結いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

なお、本会社分割は、当社連結子会社の事業部門を承継する簡易会社分割であるため、開示事項・内容を一部省略して開示しております。

記

1. 会社分割の目的

当社グループでは、「グループ経営構想V～限りなき前進～」に基づき、一体感のあるグループ経営を進めるため、当社グループが提供するポイントサービス事業を共通化すべく、平成28年2月23日にJR東日本グループ共通ポイント「JRE POINT」をスタートしました。この一環として、仙台TBの本件ポイント事業を「JRE POINT」に統合し、利用範囲の拡大を図ることでさらなるサービス向上を目指してまいります。

2. 会社分割の要旨

(1) 会社分割の日程

取 締 役 会 決 議 日	平成 28 年 5 月 17 日
契 約 締 結 日	平成 28 年 5 月 17 日
実 施 予 定 日 (効 力 発 生 日)	平成 29 年 2 月 15 日 (予定)

注 本会社分割について、当社では、会社法第 796 条第 2 項に規定する簡易吸収分割に該当し、仙台 TB では、第 784 条第 2 項に規定する簡易吸収分割に該当するため、両社とも吸収分割契約に関する株主総会の承認を得ることなく行うものであります。

(2) 会社分割の方式

仙台 TB を分割会社とし、当社を承継会社とする会社分割（簡易吸収分割）であります。

(3) 会社分割に係る割当ての内容

本会社分割に際して、当社は仙台 TB に対し、株式の割当てその他の対価の交付は行いません。

(4) 会社分割に伴う新株予約権及び新株予約権付社債に関する取扱い
該当事項はありません。

(5) 会社分割により増減する資本金
本会社分割による当社の資本金の増減はありません。

(6) 承継会社が承継する権利義務
当社は、本会社分割により、本件ポイント事業に関する資産、負債及び権利義務を、仙台 TB より承継いたします。

(7) 債務履行の見込み
本会社分割の効力発生日以後において、当社が履行すべき債務について、その履行の確実性に問題はな
いものと判断しております。

3. 会社分割の当事会社の概要 (平成 28 年 3 月 31 日現在)

	承継会社	分割会社
(1) 名称	東日本旅客鉄道株式会社	仙台ターミナルビル株式会社
(2) 所在地	東京都渋谷区代々木二丁目2番2号	宮城県仙台市青葉区中央一丁目1番1号
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 富田 哲郎	代表取締役社長 新妻 博敏
(4) 事業内容	旅客鉄道事業 等	駅ビルの開発、管理及び運営 等
(5) 資本金	200,000 百万円	1,800 百万円
(6) 設立年月日	昭和 62 年 4 月 1 日	昭和 51 年 4 月 5 日
(7) 発行済株式数	392,500,000 株	224,999 株
(8) 決算期	3 月 31 日	3 月 31 日
(9) 従業員数	73,053 名 (連結)	458 名 (単体)
(10) 主要取引銀行	株式会社みずほ銀行 株式会社三菱東京UFJ銀行 株式会社三井住友銀行	株式会社三菱東京UFJ銀行 株式会社七十七銀行
(11) 大株主及び持株比率	株式会社みずほ銀行 4.92% 日本トラスティ・サービス信託銀行 株式会社信託口 3.24% 日本マスタートラスト信託銀行株 式会社信託口 3.21%	東日本旅客鉄道株式会社 96.56%
(12) 直前事業年度の財政 状態及び経営成績	平成 28 年 3 月期 (連結)	平成 28 年 3 月期 (単体)
純資産	2,462,537	11,061
総資産	7,789,762	30,270
1 株当たり純資産(円)	6,232	49,162
売上高	2,867,199	15,216
営業利益	487,821	1,507
経常利益	428,902	1,558
親会社株主に帰属する当期純利益	245,309	777
1 株当たり当期純利益(円)	625	3,456
1 株当たり配当金(円)	130	—

(単位：百万円。特記しているものを除く。)

※分割会社である仙台ターミナルビル株式会社の「親会社株主に帰属する当期純利益」欄については、「当期純利益」を記載。

[承継する事業部門の概要]

(1) 承継する部門の事業内容

エスパル仙台におけるポイント事業

(2) 承継する部門の経営成績

承継する部門は、仙台 TB が運営するエスパル仙台において、顧客向けに購入額等に応じてポイントを付与し、蓄積したポイント数に応じて特典を提供するものであり、売上高等は発生しないため、経営成績は記載しておりません。

(3) 承継する資産、負債の項目及び金額（平成 28 年 3 月 31 日現在）

資 産		負 債	
項 目	帳簿価額	項 目	帳簿価額
流動資産	35	流動負債	35
合 計	35	合 計	35

(単位：百万円)

4. 会社分割後の状況

本会社分割による当社の商号、所在地、代表者の役職・氏名、事業内容、資本金及び決算期についての変更はありません。

5. 今後の見通し

連結子会社からの分割であるため、本会社分割が連結業績に与える影響はありません。

以 上

(参考) 当期連結業績予想（平成 28 年 4 月 27 日公表分）及び前期連結実績

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益
当期業績予想 (平成 29 年 3 月期)	2,878,000	450,000	393,000	266,000
前期実績 (平成 28 年 3 月期)	2,867,199	487,821	428,902	245,309

(単位：百万円)